

森戸よう子	☎042-383-0514
東町 5-14-10	
水上ひろし	☎042-301-9521
緑町 1-6-7 光ハイツ	
たゆ 久貴	☎042-203-1362
貫井北町 1-25-7-4101	



2024年4月21日（日）

NO. 1925

発行 しんぶん小金井社
【連絡先】長谷川 博道
☎ 070-6666-7717

府舎と福祉会館の建設を考える会は、現行案か見直し案かについての住民投票を行う条例制定を求める直接請求の署名を

4月26日（金）から5月25日（土）までの1カ月間行

(日)、「直接請求を成功させよう!市民のつどい」を開催しました。

いさつの後、参加した市議会議員から市議会の様子

ら見直し案についての説明が行われ、水上ひろし議員から再度、直接請求署名

子ども食堂は学習支援や自由な居場所
24年度子どもの居場所づくり補助金が

令和6年度、子ども食堂など子どもの居場所を提供している団体への助成が拡充されます。3月に行われていた小金井市議会第1回定例会の予算委員会において市が答弁しました。

日本共産党のたゆ久貴議員は、「令和6年度の予算額は580万円、昨年の令和5年度の290万円から増えているがその理由は何か」と質問しました。

市は「子どもの居場所

議員は昨年の12月の議

日本共産党のたゆ久貴
り 50 万円を上限に補助
を行う」と答弁しました。

単に食事の提供というごとにどまらず子どもの居場所として貴重な取り組みです。小金井市は食事を提供していない団体への補助も行つていて先進的ですが、近隣市と比べて補助金額が少ないところを指摘していました。

づくり事業補助金は、子ども食堂の他、学習支援の居場所、自由な居場所の事業を対象に助成して

2倍に

交通安全対策のため 自転車用ヘルメット

昨年度、ヘルメットの義務化が努力義務化された際に、日本共産党は議会で購入費助成制度の創設を求め実現してきました。

制度の概要は次のとおりです。

順に上記に達し次第終了▼申請期間は令和6年4月1日から令和7年3月31日まで▼助成対象となるヘルメットは、SGマークまたは同等の安全基準を満たすヘルメットです（JCF、CE、GS、CPSC、JIS、SNELL、ASTM）。

にしないで福祉に税金を
使ってほしい」などの声が
出されました。

直接請求制度とは、選舉権を有する者の 50 分の 1 以上の署名（小金井市の場合は約 2100 筆）により条例の制定の請求をすることができる制度です

暖かくな
つてきまし
た。心穏やか
に春を迎え
たいのです
が、国民の政
治への怒りは收まりませ
ん。



金システムは誰が何のためにつくり、その裏金は誰が、いつ、何に使つたのかの解明が必要です。そもそも、お金の力で政治をゆがめることがあつてはなりません。裏金問題にとどまらず、企業団体献金は廃止するべきです。（たゆ久貴）